

第2章 医 療

この結果は、平成 18 年 10 月 1 日から 1 年間における医療施設の開設・廃止等の動態状況を取りまとめ、平成 19 年 10 月 1 日現在における福岡県の医療施設の状況として取りまとめたものである。

1 施設数

(1) 病院

平成 19 年 10 月 1 日現在の本県の病院数は 471 施設である。

施設数について全国、九州各県と比較すると、人口 10 万対施設数は、全国の 6.9 施設に対し、本県は 9.3 施設となっており、全国では第 15 位、九州では第 7 位である。

また、病院の種類では、一般病院が 410 施設で全病院の 87.0%を占めており、精神病院は 61 施設となっている。

療養病床を有する病院は 236 施設と、前年より 7 施設減少しており、全病院の 50.1%となっている。

(2) 一般診療所

平成 19 年 10 月 1 日現在の本県の一般診療所数は 4,461 施設である。

施設数について全国、九州各県と比較すると、人口 10 万対施設数は全国の 77.9 施設に対し、本県は 88.2 施設であり、全国で第 11 位、九州では長崎県に次いで第 2 位となっている。

(3) 歯科診療所

平成 19 年 10 月 1 日現在の本県の歯科診療所数は 2,994 施設である。

施設数について全国、九州各県と比較すると、人口 10 万対施設数は全国の 53.1 施設に対し、本県は 59.2 施設となっており、九州で第 1 位、全国では東京都（82.7 施設）、大阪府（61.2 施設）に次いで第 3 位である。

2 病床数

(1) 病院

平成 19 年 10 月 1 日現在の本県における病院の病床数は 88,155 床で、前年に比べ 254 床減少した。

人口 10 万対の病床数について全国、九州各県と比較すると、全国の 1,268.0 床に対し、本県は 1,743.6 床となっており、全国で第 10 位、九州では第 6 位である。

療養病床等については、22,404 床であり、前年に比べて 835 床減少しており、全病床の 25.4%となっている。

(2) 一般診療所

平成 19 年 10 月 1 日現在の本県における一般診療所の病床数は 10,870 床で、前年に比べ 120 床減少した。

人口 10 万対の病床数について、全国、九州各県と比較すると、全国の 121.4 床に対し、本県は 215.0 床となっており、全国で第 12 位、九州では第 7 位である。